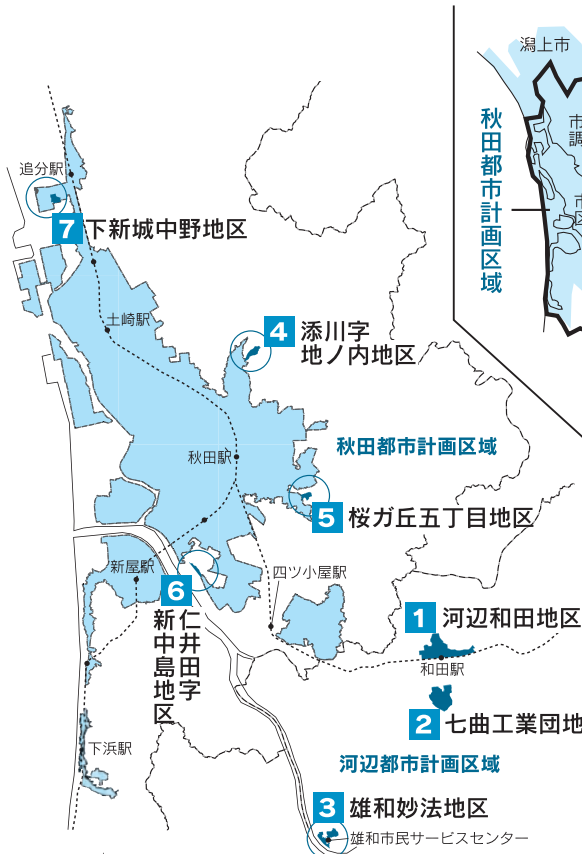
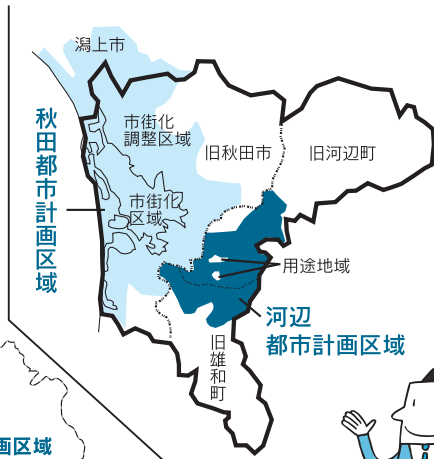


# 都市計画区域 統合などの 説明会を開催

秋田市には、建物を建てる際のルールなどが異なる2つの都市計画区域があり、今回この区域を統合し、ルールを統一する予定です。また、それに合わせ、全市的に市街化区域と用途地域の見直しも行います。



## おもな市街化区域の変更箇所(素案)

- 1 ~ 6 は新しく市街化区域に編入する地区
- 7 は市街化区域から市街化調整区域へ変更する地区

説明会を次の日程で行います。直接会場へお越しください。

- ① 次の会場は河辺・雄和の都市計画区域が対象。時間は午後6時30分。
    - 雄和の平尾鳥会館▶7月16日(火)
    - 雄和地区北部コミュニティ施設▶7月17日(水)
    - 雄和市民サービスセンター▶7月18日(木)
    - 戸島ふるさとセンター▶7月22日(月)
    - 岩見三内地区コミュニティセンター▶7月23日(火)
    - 赤平ふれあい館▶7月24日(水)
    - 河辺市民サービスセンター▶7月25日(木)
  - ② 次の会場は秋田市の都市計画区域が対象。時間は午後3時。
    - 市役所2階正庁▶8月1日(木)
- 見直しのおもなポイント
- 都市計画区域を統合し、都市計画

の基本的な方針である都市計画区域マスタープランを変更すること  
 ● 「河辺都市計画区域」に、新たに市街化区域と市街化調整区域を定めること。また、「秋田都市計画区域」で、すでに宅地造成された区域などを市街化区域に編入すること  
 ● 市街化区域に編入された区域に用途地域を指定するほか、新たに供用開始された都市計画道路の沿線などを変更すること

### 都市計画の用語解説(上図参照)

● 都市計画区域：都市計画法などの規制を受ける土地で、広域的に整備、開発する必要がある区域。秋田市には、旧秋田市の一部と潟上市にまたがる「秋田都市計画区域」、旧河辺町・雄和町の一部にあたる「河辺都市計画区域」があります。

「市街化区域」と「市街化調整区域」：「市街化区域」は、市街化(住居や店舗工場などをつくること)を計画的に進める区域。「市街化調整区域」は、市街化を抑制し、優れた自然環境などを守る区域で、開発や建築が制限されます。現在、「河辺都市計画区域」には、これらの区分が定められていません。

「用途地域」：都市の中を住居系、商業系、工業系に分け、それぞれに合った建築物の用途と形態を定めます。

問 都市計画課 ☎(866)21152



## 千秋公園の 見どころを紹介

千秋公園の史跡をたどる研究をした金足農業高校造園緑地科の生徒が、公園紹介ポスターを作成しました。お堀端西側のポケットパーク(木内向かい)の掲示板に貼り出しています。ぜひお立ち寄りください。

## パッサウ市の洪水被害復旧にご支援を

先月、ヨーロッパ中央部を襲った豪雨により、秋田市の姉妹都市ドイツ・パッサウ市で約26億円の洪水被害が発生しています。

パッサウ市からは、東日本大震災の際、秋田市へ多額の寄附金をいただいた経緯もあります。パッサウ市の復旧にみなさまのご支援をお願いします。秋田日独協会の野村さん ☎090-5186-7327

募金箱を市庁舎総合案内、各市民サービスセンターなどに設置しているほか、秋田銀行県内各支店にて、専用紙で募金を振り込み(無料)いただけます。



浸水した市街地



保存版

日程は14・15ページに

健康な 今こそ受けよう がん検診

# 胸部検診の日程



問い合わせ 保健予防課☎(883)1176



秋田市の肺がんによる死亡者数は、胃がんの次に多く、年々増加の傾向にあります。症状がなくても年1回は検査を受けて、早期発見・早期治療を心がけましょう。

14・15ページの日程で検診車が巡回しますので、15ページの受診票を持って都合の良い会場で受診してください。

▶胸部検診、喀痰細胞診検査とも、秋田市に住民票があるかたが対象です。

▶健康保険証など、年齢を証明するものをお持ちください。

▶検診結果は約6週間後に本人へ郵送します。

## 胸部(肺がん・結核)検診

妊娠しているかたや、肺がん結核で治療中のかたは対象外です。

●肺がん検診(300円)：来年3月31日時点で40歳～64歳で、勤務先などで定期的に肺がん検診を受けることができないかた

●肺がん・結核検診(無料)：来年3月31日時点で65歳以上で、勤務先などで定期的に胸部検診を受けることができないかた

15ページの受診票に記入して、検診当日お持ちください。受診票は検診車にもあります。

受診方法・注意  
検診はボタン、ホック、ゴム、チャック、ラメ、プラスチック、刺しゅう、金具などがない服装で受けてください。なお、同じ日に胃がん検診を受ける場合は、その前に胸部検診を受けてください

## 喀痰(かたん)細胞診検査

吐き出された痰を顕微鏡で見、がん細胞が含まれているかどうかを調べる検査です。

肺の入口近くにできるがんは、せき、痰、血痰などの症状が早期に出やすいため胸部検診と併せて実施します。喀痰細胞診検査のみの受診はできません。

対象者  
次のいずれかに該当し、受診を希望するかた  
①50歳以上で、喫煙指数(1日平均の喫煙本数×喫煙年数)が60以上のかた  
②最近6か月以内に血が混じった痰が出たかた

料金  
800円 (75歳以上(昭和14年3月31日)以前生まれ)のかたは無料

受診方法  
受診予定日の2週間前までに、保健予防課へお申し込みください。☎(883)1176  
申し込んだかたに痰を入れる容器を郵送しますので、3日間の痰を容器に入れて受診当日に検診車までお持ちください。  
\*保健予防課に申し込みできなかったかたは、受診会場で申し込みできます(痰の提出は後日)。

## 胸部検診と喀痰細胞診検査が無料のかた

●生活保護世帯：「医療のしおり」が必要です

●市民税非課税世帯：市民税課、北部・西部・河辺・雄和の各市民サービスセンター、アルヴェ駅東サービスセンター、岩見三内・大正寺の各連絡所で発行する「市・県民税(所得・課税)証明書」が必要です。「検診のために必要」と伝えると、無料で発行します

## 胃がん検診も実施中!

11月15日(金)まで、胃がん検診車が各地区(河辺・雄和地域を除く)を巡回しています。

日程など詳しくは、広報あきた6月7日号14・15ページ、またはホームページをご覧ください。

<http://www.city.akita.akita.jp/city/hl/pr/>

